

えーまち (e-machi)

防災楽集会

11月20日(日)、江名子小学校体育館を会場に「防災楽集会」を開催しました。高山市や消防署、高山市民防災研究会、トータルサービスさん他の協力も得て、まち協の各部会や委員会が様々なコーナーを開設し、楽しみながら体験的に防災について学ぶことができました。

午後の講演会では、「食物アレルギーにやさしい防災」と題して、石原恭子様に、食物アレルギーを持つ子の現状や対応等について話してくださいました。食物アレルギーについて十分に理解し完璧に実践することは大変難しいですが、「アレルギーは大丈夫?」と一声掛けることの大切さや、使用されている「食材の現物を展示する」だけでも大きな前進になることを教えていただきました。



「家具が転倒すると、その下敷きになってしまってケガをしたり、避難が遅れてしまうなど、被害が大きくなるんだよ」



地震でガラスが飛散した時の様子を、卵の殻で疑似体験しました



ストラックアウトゲームで消火器の使い方を学びました

りんご・桃・和洋梨・ぶどう
100%りんごジュース年中あります!

樋口果樹園

高山市江名子町2242
TEL.0577-32-3386 FAX.0577-32-8520

川原農園

高山市江名子町2207番地



防災楽集会



新聞紙スリッパや新聞紙食器を作りました

身の回りにあるもので添え木をしたり、サランラップで止血をしたり、ビニール袋も三角巾に応用できます



毛布で担架トライアル…「結構重たいね」「搬送するときは足からね!」

参加者の声

子どもから大人まで楽しく参加できる防災体験会でした。

新聞でつくる非常時用スリッパや紙食器、応急手当ワークショップ、煙モクモク体験、人と同じくらいの体重約60キロに仕立てた、カエル人形やナマズ人形毛布でレスキューワーク、そして防災人形劇や紙芝居などがあり、親子でとても楽しく参加できました。

非常食もアレルギー対応のカレーや湯せんができるアメリカンドックの紹介と試食もありました。

午後からは、アレルギー対応の避難所運営の大切さやアレルギーっ子への理解を深めることの大切さを学ぶ貴重な時間となりました。



新鮮さと美味しさがめいっぱい!
地元のスーパーマーケット

さとう

<http://www.tokutokusatou.com>



食彩館

三福寺店

桐生店

ピュア高山

国府店

国分寺店

石浦店

事業報告

お正月用寄せ植え講座

12月3日、「お正月用寄せ植え講座」を開催しました。新型コロナ感染予防のため昼と夜の2回に分けて、江名子小学校の体育館で開催しました。皆さんに大変人気のある講座で、今回も49名の方が参加されました。出来上がった寄せ植えを皆さん大事そうに抱えて持ち帰られました。きっと素敵なお正月を迎えたことでしょう。



市民意見交換会・市長と語る会

11月17日(木) 19:00~20:30、江名子小第2体育館において、市議3名を迎え、「地域別意見交換会」が開催されました。校区からはまち協役員や各町内役員はじめ、28名の方が参加されました。

初めに市議側から、市議会の運営等について説明があり、その後、地域の方から、除雪についてや道路の拡張、通行の妨げになる雑木の伐採など、地域の安心・安全にかかわる多くの意見が出されました。

また、12月13日には、上江名子ふれあいセンターにおいて「市長と語る会」が開催されました。初めに、田中市長から「今後の高山市政」「持続可能な地域づくり」などについてご講演いただき、市長の抱負やビジョンを語っていただきました。参加された地域の方からは、高齢者の交通支援や今後の障害者支援等について質問があり、回答いただきました。



おめでとうございます ～市フラワーコンクール～

銅賞

下江名子町内会



クリスマス会

子ども会育成会による各町内クリスマス会は、プレゼント・ケーキ等の配布の形で実施されました。



利き酒会

新型コロナ感染拡大防止のため中止といたしました。

今後の事業案内

ファミリーボウリング大会

【体育委員会】

日 時 2月19日(日) 1組13:30~/2組15:30~

会 場 プレイビー

参 加 費 500円

締 切り 2月10日(所定の用紙・様式でまち協事務局まで)



ボッチャボールにチャレンジ

【子ども会育成会】



日 時 3月5日(日) 10:00~13:30頃

会 場 江名子小学校体育館

※詳しい案内は、学校を通じて配布されます



江名子ホークス団員募集

スポーツの好きな子、野球の好きな子、仲間と一緒に元気よくすごしたい子、一緒に「江名子ホークス」で野球を楽しみませんか。1人でも多くのお友達に入団していただけることを心待ちしております。

★練習日★週3回(毎水・日曜日、第1・3金曜日、第2・4土曜日)

★練習場所★江名子小学校グラウンド・ホークスハウス

★お問合せ、入団申し込み★

葛西 和彦(TEL 090-7043-8862)

江名子ホークス 育成会 葛西 和彦



創業昭和8年、地元飛騨のお客様に支えられて89周年目!

駿河屋魚一

高山市赤保木町 1172 営業本部 0577-34-5111 FAX. 0577-35-0831

ふるさと探訪

～城山遊歩道・石碑探訪～

身近な散策やウォーキングコースとしてご利用の皆さんも多い城山公園は、永正年間(1510年頃)高山外記によって城が築かれたといわれ、その後、天正18年(1590)から元禄5年(1692)までは金森家6代の居城とされたところです。山城としては、「天下に三指と数えられる名城」とうたわれたものの幕府直轄地となって、元禄年間に取り壊されました。

その後城址は放置されていましたが、文化5年(1808年)飛騨郡代の元締め貝塚素牛らによって荒廃した城山に桜を植えて整備し、町民の憩いの場としたのが公園としての始まりです。明治維新以降は、国有公園となり名称を「高山公園」として管理していましたが、明治38年に高山町の管理となり、名称を「城山公園」に改め現代に至っています。

公園内には、天保7年(1836年)菊田秋宣(花名スポットに墓碑)らによつて、貝塚素牛らの功績を称えた「白雲山桜花之碑(植えてなほ花に命のをしきかな 素牛)」が建てられたのをはじめ、福田夕咲歌碑(月見平)、飛騨山娘詩碑(如意が丘)など、二の丸遊園地を中心に、30余の石碑や歌碑、銅像などが建てられています。

また、公園一帯は、野鳥生息地としても知られ、遊歩道を歩けば、四季折々の花と約80種の野鳥が出迎えてくれます。自然植物の植物も豊富で、過去にはササの新品種が発見されたこともあります。市街地に近く自然に恵まれ、草花や紅葉に彩られる遊歩道は、野鳥の天国で、訪れる人を楽しませてくれます。公園内は、昭和61年4月19日、森林浴日本100選に選ばれています。(参考:「飛騨高山観光公式サイト」「城山公園内の石碑」)



なつまのつぶやき

作/垣内奈津子



まち協クイズ31

～頭隠して尻隠さず～



まち協クイズNO31をお届けします。前回と同じように、頭隠しになっている諺、それぞれの漢字5つを答えてください。

なお、諺には苦しい時に助けられたり、迷った時に救われたりする、「教え」が備わっています。今回の諺には、どんな「教え」が含まれているか、家族みんなで話し合ってみてください。

- ア ()より団子
- イ ()からぼた餅
- ウ ()は投げられた
- エ ()は百薬の長
- オ ()は方円の器に従う

※回答は次回のこの欄で紹介します。

前回の解答

ア猫 イ猿 ウ嵐 エ縁 オ雨

前回2番目の諺「猿も木から落ちる」は、優れた専門家でも、時には失敗することもあるということ。木登り上手の猿でも木から落ちることがある。河童の川流れも同じ意味の諺です。

解 答 用 紙

答えを記入して2月15日までにまち協事務所へお届けください。抽選で正解者10名にプレゼントを差し上げます。FAXによる応募もOKです。

解 答

ア	イ	ウ	エ	オ
---	---	---	---	---

お名前

ご住所

連絡先

ご応募先 FAX 77-9984